

# Lagomorpha - 02 Ovariohysterectomy

血管を卵巢堤索と脂肪と一緒に結紮する(写真 24-6)。固有卵巢索も卵管と血管とともに結紮し、卵巢を分離切断する。切断した卵巢堤索からの出血がないことを確認して腹腔へ戻す。

なお、結紮糸は強固な縫合を目的とするならば、絹糸かナイロン糸を使用する。しかし、絹糸は経時的に周囲の組織と反応して、脂肪とともに石灰化することがまれにある。

次に両側の子宮動静脈の処理に移る。子宮間膜の脂肪の中に子宮動静脈が子宮から少し

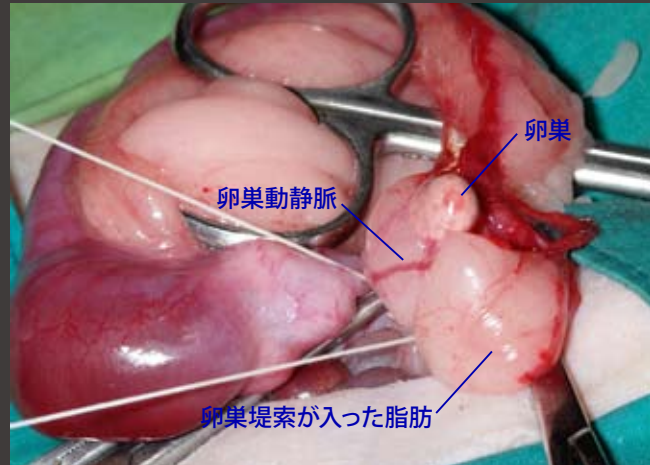


写真 24-6: 卵巢堤索と卵巢動静脈の結紮  
卵巢堤索と卵巢動静脈を脂肪と一緒に結紮するが、脂肪が切れると出血するので注意する。

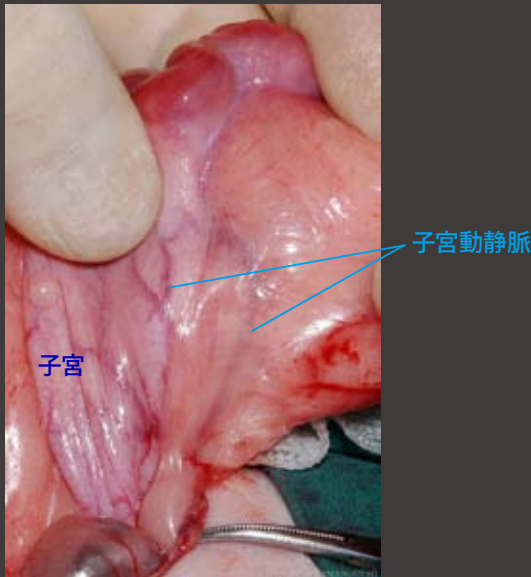


写真 24-7: 子宮動静脈  
子宮間膜の脂肪の中を子宮と並走している。

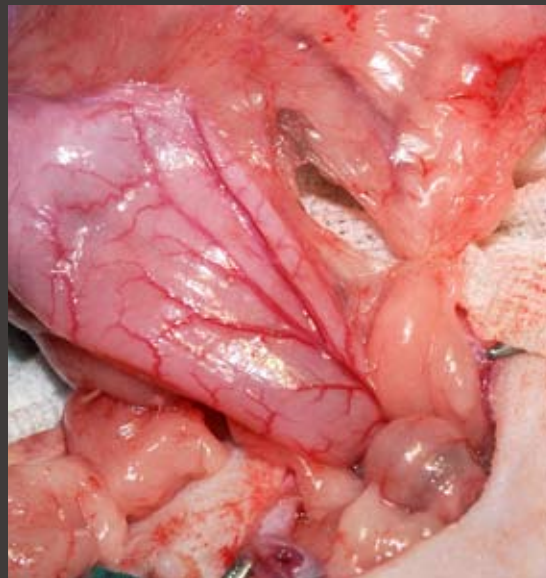


写真 24-8: 子宮動静脈結紮  
子宮間膜の脂肪と一緒に結紮するとよい。

# Lagomorpha - 02 Ovariohysterectomy

離れた位置を平行に並走しているため(写真 24-7)、間膜の脂肪と動静脈をまとめて結紮して分離する(写真 24-8)。この時点で卵巣と子宮は膣のみでつながれた状態になる(写真 24-9)。最後に尿管に注意しながら、外子宮口の尾側の膣を近位と遠位で結紮して、子宮を分離する(写真 24-10)。子宮の血管が大きい場合は子宮の両側にある血管を結紮してから切断するとよい。

最後に子宮断端は内腔粘液が癒着しないように閉鎖縫合する(写真 24-11)。

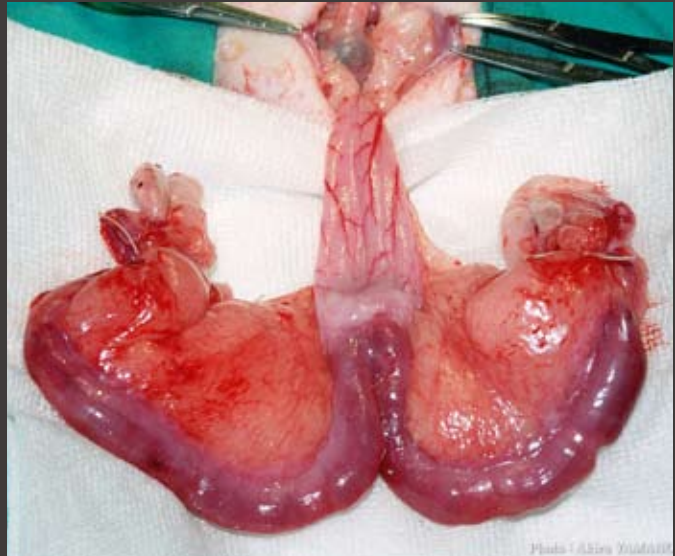


写真 24-9: 卵巣子宮完全露呈

卵巣子宮は膣とつながっているだけである。

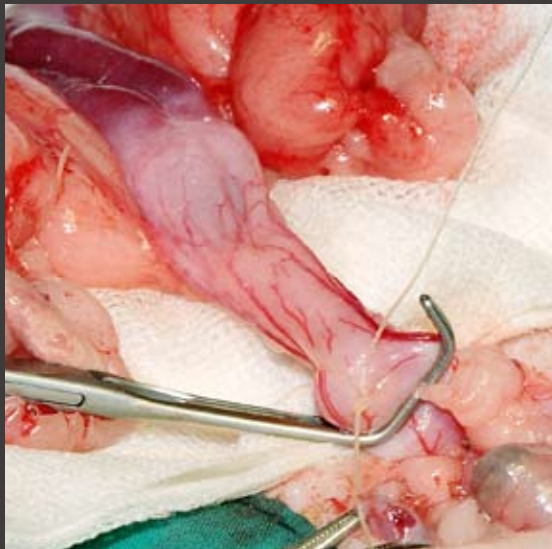


写真 24-10: 子宮結紮

近位と遠位を結紮して分離する。



写真 24-11: 子宮断端縫合

子宮切断後、子宮内腔の粘液による癒着を防ぐためにも、内反縫合する。

# Lagomorpha - 02 Ovariohysterectomy

動画 8: 卵巢子宮摘出 (成熟個体)

